

Tomozo

Free Paper

2013

1/25
vol.20



テーマ：旅



特集

旅-travel-

.....

4

太宰治

富嶽百景

宮本輝

三十光年の星たち

重松清

流星ワゴン

宮部みゆき

ブレイブ・ストーリー

book review

読書マラソンコメント大賞インタビュー

12

友棚特集 2月号

24

著 太宰治

富嶽百景

TEXT BY 溢れでる・涙

旅とか行かないな一、紙面上
ですら。

「富士には月見草がよく似合う」とあり、そうなのかと月見草を見てみたのですが、よく似合うまでは共感できず、そこで思う「そういうものかな」という曖昧な感触はこの作品の全体にわたって漂う。

作品中の時代も現代と違い、作者が太宰治ということもあり、この本を読むと作品と自分を客観視しているような感覚を持つ。とても落ち着いて読めるような気がするのです。

旅といってもなにか外的なアクシデントはそうそうあるわけでもなく、旅の中でも日常は淡々と過ぎていきます。太宰のもとでもそうです。

しかしその普段の生活をどのよう感じるのか、ということが一つ

問題でもあるような気がします。

北原白秋は「名山大沢に索めずとも、自然の真実相は、そこらの雑木林にも、貧しい庭の一部にも公開されている。心して観、心して之を聞くべきである」と言います。旅に出て新鮮な体験をして刺激を受けるのでなく、日常からも、いや日常にこそ字ぶべきものがある。

それは旅にでよう、あるいは旅に出なければならぬという気持ちを一歩踏みとどめてくれるような気がします。

世界を見る為に旅をするとか、自分を試すために一人旅するなど多くの旅が今、奨励されているような気がします。そのような「本」が見受けられ、友人も多く海外へ旅をしていきます。これはどうな

のでしょうか、人生に対して旅が過剰ではないですか？

そのぞくつばさがまるで「風呂屋の富士」であるような気がします。

普段の生活、しかし太宰はそこからいろんなものを感じ取っていきます。そして自意識過剰きみで、皮肉をこめているが、落ち着いたやさしさをもって表現しています。なにげないことが太宰によって色付けられていくような。そしてそれらはとても刺激的であつて。

「富士には月見草がよく似合う」、俗な富士山と、太宰の目にはそれと立派に対峙するような、健気にたつ路傍の月見草が太宰が求めるものだったのかもしれない。

何気ない月見草をそのように捉え

る感覚、それはとても美しい。そして今の僕には、今生きている日常が大切なのだよとささやいてくれるような気がします。



文庫：254 ページ
出版社：岩波文庫

ISBN-10：4003109015
ISBN-13：9784003109014
発売日：1968/01

三十年後の自分を 見せつけるために……

著 宮本輝

三十光年の星たち

TEXT BY 銀魚

仕

事を失い、恋人に捨てられ、借金だけを抱えることになった三十歳の青年・坪木仁志。彼は金を貸してくれた佐伯平蔵からある提案をされる。それは、佐伯老人の車の運転手として雇われ、借金の返済が滞る人々の元に「取り立て」に行くというものだった。

今回の Tomozo の特集テーマは「旅」。本書をそのテーマで語るとすれば、貸した金を返してもらう旅だ。そしてそれは、出会いと学びの旅であり「自分」の未来を見つめ直す旅でもある。

取り立てに行く仁志の前に現れるのはみな、厳しい人生を送りながらも、毎日に満たされ誇りを持って生きている人たちばかり。彼らの共通点はただ一つ。三十年

間、ひとつのことを続けている、という点だ。仁志は佐伯老人と共に旅に出ること、そしてその先々で様々な分野で大成している人たちと出会い触れ合っていく中で、「生きる」ことへの考え方が変わっていく。そして決意する。その日を凌ぐことだけを考える毎日はやめよう。“これ”を、最低三十年は続けてみよう、と。

焦らず、諦めず、誠実に生きる。それは言葉に表す以上に難しいことかもしれない。しかしそうやって生きることがこんなにも素晴らしいのだと、仁志を通して著者の宮本輝氏に教えられているような気分だった。人生の先輩とというのはやはり偉大だ。後輩に対する言葉がどれも深く胸に響く。大成した人間というのはどうい

人物のことなのか。どのように生きれば、人間を磨くことができるのか。答えは全て、語られている。

三十年という時間はとても長い。自分が三十年後どのように生きていくか、正直なところ想像もつかない。だが“今が楽しければいい”というその場限りの考え方は、もうやめよう。今日の自分は、明日の自分、一年後の自分……その全てが将来の自分を作り上げているのだと、本書を読むとひしひしと感じる。

「無論、人生には何が起ころかわからない」と、寿命も死に方も人それぞれだと佐伯老人は作中で語っている。その通りだと私も思う。だがその上で、彼はこう続けた。

「しかし、そんなことは恐れる

な。三十年後の自分を見せつけてやると決めろ。きみのいまのきれいな心を三十年間磨き続けろ」。

そして仁志に、読者に、語りかける。

「働いて働いて働き抜け。叱られて叱られて叱られつづけろ」。

脳裏に未だに焼き付く大震災の光景。テレビやインターネットから飛びこんでくる哀しいニュースや明るくない経済情勢。私たちは、前触れもなく悲劇が降りかかってくることもあると知っている。自分の将来への不安や、これから先の日本社会への不安を掻き立てられることもある。だが、まず出来ることから、一生懸命になって働き抜こう。叱られつづけよう。

自分は三十年経っても、人生に何か一本貫き通したいと思うこの

今の気持ちを、きれいなままで持ち続けられるだろうか——？



単行本：304 ページ
出版社：毎日新聞社

ISBN-10：462010767
ISBN-13：978-4620107677
発売日：2011/3

人生は必ずやり直せる

著 重松清

流星ワゴン

TEXT BY マトン

人は後悔を重ねながら生きる。後悔が深ければやり直しを願わずにはいられない。何故あの時声をかけてやらなかったんだらう。何故もう一歩が踏み出せなかったんだらう。後悔は尽きることを知らないが、無用の長物以外の何物でもない。後悔からは何も生まれないというのは金言だ。だがしかし、不幸とはある日突然突き付けられるもの。何を後悔すればいいのかさえ分からず、ただただ悲嘆に暮れるしかない時だ。ってある。

この物語の主人公、永田一雄がまさにそのそれだった。妻からは突然離婚を切り出され、息子は中学受験に失敗してから引きこもるようになり、そして一雄自身は職

を失う。死んでもいいと思った時、1年前の交通事故で亡くなったはずの橋本父子がワゴンに乗って一雄の前に現れる。彼らは一雄を大切などどこかへと連れて行ってくれるという。一雄は自身がもう死んでしまったのではないかと思いいながらワゴンに拾われ、導かれるままゆられていく。そして辿りついた先は、一雄自身の過去だった。そして結果を知っているからこそ、一歩を踏み出さなくてはならない瞬間に立っていることを知る。しかし一雄は運命に抗うことができず、ただ過去をなぞることしか出来ない。そんな情けない彼を叱咤したのは、一雄と同じ年の父だった。一雄が小さい頃の記憶そのままの、強く正しく傲慢でそして何よりも一雄が大嫌いだった

父。結局一度として分かり合うこと
とのなかった父と共に一雄は旅を
続ける。

過去に戻っても何も変えられない
のなら知らない方がましだと言
う一雄に対して、橋本さんはこう
言う。

「被害者づらができるからです
か」

知らなかったから、聞かされて
なかったから、それなら罪はない
のか。確かに世の中知りたくな
かったということはいくらでもあ
る。でも知りたくなかったもので
もやはり知らねばならないのだと
思う。知らなければ、罪を犯した
事すら気づけないからだ。無知と

は純粹さの象徴だ、と言われるこ
ともあるけれど私にはそうは思え
ない。無知であることは罪深いこ
とだし、知ることを拒絶すること
はもつと罪深いことだと思う。人
は生涯色々なことを知り続けるこ
とで自分の罪滅ぼしをしているの
だ。知ること、出来るだけ後悔
しないような行動を選べると信じ
ているから。



文庫本：480 ページ

出版社：講談社

ISBN-10：406274998X

ISBN-13：978-4062749985

発売日：2005/2/15

著 宮部みゆき

ブレイブ・ストーリー

TEXT BY 催花雨

汝は選ばれた。道を踏み誤ることなかれ。

魔法、勇者の剣、モンスターにドラゴン、そして運命の女神さま。ファンタジーやRPGの世界が好きな人ならわくわくせずにはいられないキーワードではないだろうか。これら全ての要素が詰まった物語、それが『ブレイブ・ストーリー』である。

物語の主人公は、テレビゲームが好きな小学五年生の少年・三谷亘。ごく普通の、平凡な亘の毎日はある日突然両親の離婚により崩壊する。平穏な日々を取り戻すため、運命を変えてみせるという強い思いを胸に、亘は広大な異世界・幻界（ヴィジョン）へ向かい、願いを叶えてくれる女神の住む“運命の塔”を目指す旅に出る。旅の途中、様々なモンスターと戦い、かけがえのない仲間との出会いと別

れを経験しながら多くの試練を乗り越えていく亘。長い旅の最後にたどりつく“運命の塔”で亘は何を願うのか、運命を変えることができるのか……。寝る間も惜しんで読みたくなる王道傑作ファンタジーだ。

人によっては読むのを思わずためらってしまいうような厚めの文庫本3冊分、計725ページにもおよび長編小説であるが、その長さを感じさせない面白さが『ブレイブ・ストーリー』にはある。ハラハラドキドキしながら上・中巻を読み進め、下巻の途中からは泣きながらページをめくり、最後まで読み終えて本を閉じたときに残る感動と充実感は、格別である。

物語は二部構成をとっている。上巻のほぼ全てのページが使われる

第一部の舞台は、現実の世界。ここでは、家族や友達など巨をとります。幻界へ旅立つきっかけとなる

両親の離婚騒動は、巨の心に暗い影を落とし、読んでいるこちらも辛くなる。しかしこの辛い現実の描写が、第二部の幻界での物語で非常に大きな役割を果たすことになる。なぜなら、幻界と現実世界はリンクしているからだ。巨が幻界で出会ったヒトたちが現世の人々にどことなく似ていたり、幻界で起こっていることが現実の出来事を連想させるものであったりするのだ。したがって幻界での旅を通して、巨は自分に降りかかった辛い現実に向き合い、成長していくことになるのである。こうした第一部と第二部、幻界と現実世界の

関係が、この物語に深みを与えている。そしてもう一つ、物語の要となる

のが、巨が現世で出会う転校生・芦川美鶴の存在である。美鶴もまた、辛い過去を抱え自分の運命を変えたいと願って、幻界へと旅立つ。不器用でも懸命に、仲間とともに一歩一歩進んでいく巨と、持ち前の頭の良さを使い他人を利用し、一人で目的に向かって突き進む美鶴。同じ場所を目指しているはずなのに、二人は違う道を歩んでいく。それぞれが迎える、全く異なる旅の結末に、きつと胸が締め付けられるはずだ。幻界の旅は、楽しくて嬉しくて、辛くて悲しくて、あたたかい。ペー지를めくればきつと、巨と一緒に笑って泣いて、あなたも勇気をも

らうことだろう。



文庫本：460 ページ

出版社：角川文庫

ISBN-10：4043611110

ISBN-13：978-4043611119

発売日：2006/5

読書マラソンコメント大賞受賞者と
友蔵員による座談会
at YNU LibCafe shoca.



今年もたくさんの方々がそろった読書マラソン。その中でも特に優秀なコメントカードを書いた方を副賞と共に表彰させていただいた。そして授賞式後には受賞者と友蔵員による座談会が開催された。これからお送りするのは、その座談会のほんの一部である。それにしても相当割愛しているはずなのに10頁ってどうということですかね。(編集長)

参加者一覧

無印 司会者

し..笙さん

へ..ヘキサンさん

ち..チューリップさん

さ..催花雨さん

G..Glaserさん

受賞者一覧 (敬称略)

桜庭一樹賞	沖方丁賞	講談社賞	友蔵賞						優良賞		理事長賞	図書館長賞	学長賞			
少女七竈と七人の可愛そうな大人	光圀伝	親鸞	少女地獄	科学的とはどういう意味か	容疑者Xの献身	伊豆の踊子	都市伝説セピア	最後の將軍・徳川慶喜・	風に舞い上がるビニールシート	秋の花	下山の思想	夜と霧	49日のレシピ	光	随落論	書籍名
桜庭一樹	沖方丁	五木寛之	夢野久作	森博嗣	東野圭吾	川端康成	朱川湊人	司馬遼太郎	森絵都	北村薫	五木寛之	ヴィ・フランク・	伊吹有喜	道尾秀介	坂口安吾	作者
Glaeser	ヘキサ	流れ星	八町	トシ	催花雨	みん	フクロウ男	笙	チューリップ	八町	シーマン	034	MAI	ヘキサ	笙	受賞者

それではみなさん、授賞式お疲れさまでした。

一同「おつかれさまでしたー」

座談会の内容は次回の友蔵に載せることになると思います。

最初の質問として、皆さんが受賞された時の率直な感想を。テンプレートなものがですが。時計回りです。お願いします。

へ「率直な感想……いやいやいやいやっていう苦笑いが溢れましたね。図書館長賞は特に。作家賞は正直狙っていたので……」

冲方丁賞ですね

へ「四月から作家賞狙っていたの

で、キタと思ったんですけど、図書館長賞は予想外で、ちょっとまづいんじゃないかなってというのが率直な感想ですよね。」

しかも本当はもう一つ受賞してますからね。

へ「まあそつなんですよね。ちょっとこれはさすがに怒られるんじゃないかっていう」

同時三つ受賞という。手違いがあって優良賞が一つ増えています。

し「何枚ぐらい出したんですか？」

へ「今年はまだ二十出してないくらいで、十五ですかね」

し「すごい確率ですよね」

へ「ちょっと今年あまり書けなくて……」

し「(私が)貸した本ばかり」

へ「そうなんですよ(苦笑)。返す前に書いとこって」

し「感謝し給え(笑)」

へ「いやあ、本当感謝してます」

チ「十五枚中の三枚が選ばれたってことですよね」

去年も貴志祐介賞も受賞されてますね

へ「そうですね。作家賞ください

てくるのよ」

し「それに味を占めて」

へ「作家賞を狙いに行っていたんですよ。そしたら図書館長賞も、っていう作家賞よりえらいものがついてきちゃって。どうしようみたいな。率直な感想ですね」

それでは催花雨さん。優良賞、容疑者Xの献身でしたね。

さ「私もえつとびっくりで……」

催花雨さんは一枚だけの応募でしたね。

さ「去年も一枚だけ出してそれが引っかかって」

一同（笑）

さ「なんか、いいんですか……って。ありがたいです。ちよっと出します」

チ「今回総応募数どれくらいだったんですか」

へ「全国が百ぐらい、国大は5百ないぐらい」

し「毎年何十枚も書く人が卒業したのと……」

累計4百何枚っていう人いましたね。

し「知らない人が多かった」

へ「告知、オリエンテーションがなかったっていうのが大きかったね」

チ「それにしても四百枚って……」

へ「よく書くね……って感じですよね」

し「書く事にすごい尊敬を」

尊敬しますよね。それじゃあどうぞ

し「すいませんっていう感じですよね。一応二年連続なんですよ。学長賞が」

チ「えっ（絶句）」

へ「本当に素晴らしい」

一万円の図書券が毎年……。

し「去年の反省としてはですね。その翌日に一万円分全部使っちゃったことですかね」

一同（笑）

G「殿堂入りあるで」

四年連続なったら確実ですよ

し「今年は考えて使いたいなと思いつつ、私も最後にコメントカード出したのが夏休み前で、夏休みに結構本読んだので、書こうかな

書こうかなと思ってたんですけど、これだしてる人共通で言うんですけど、書いてる時間あったら読みたいうて言うのがあるので、全然書かずに。墮落論で学長賞受賞したんですけど、正直今年墮落論を出してたっていう意識がなくて、聞いたときに『ああ！』っていうのが。最後の將軍にしてもそうだったんですけど、そういえば読んだなっていう、結構記憶の彼方に行っちゃってしまって、驚きました。」

ちなみに今年コメントカードは何通応募されましたか

し「今年は全然出してないよ。十

ちよいとかな」

意外と常識の範囲内なんですわ……。それではチューリップさん。

チ「私は、本の方は何書いたか全く思い出せなくて、私は何も思い出せないんですけど、もう一方の方は結構ちゃんと覚えていて……。でも最後に、自分は馬鹿に生きたとかなんとかそういう恥ずかしいこと書いて、それが印刷されたらやだなあって」

一同（笑）

チ「去年は確か印刷されてて、皆さんの読めたんですけど、それだったら恥ずかしいなあって」

G「えっ、そうなの。よかったー」

それでは次の質問ということで、最近掘り当てたもとい新規開拓した作家さんっていますか？

へ「最近掘り当てた作家？あんまり新しい人読まないからなー」

し「まあ最近読んで印象に残った本とかでもいいんじゃない。にしても異常な光景だよ。みんなしてスマホ弄り出して（笑）」

チ「私も全然思い出せないです……。あ、でも陰陽師面白かったです。ってあれ最近じゃなかったです。25周年の」

一同「あー」

夢枕獏いいですね。

G「夢枕獏いいじゃないですか」

チ「夢枕獏のサイン本欲しいですね。」

へ「渋いところ突きますねえ」

し「いいですねえ」

G「そういうことになって欲しいです」

夢枕獏さんはまだまだ全然お元気ですから、そういうのにも応じてくれる可能性はありますよね。

G「漫画畑の人間だから全然出てこない」

チ「私も……四冊とかしか」

G「読書メーカーを遡っても小説が全然出てこない……」

へ「最近キノの旅と1084しか読んでない（笑）」

し「それはなんかおかしい（笑）」

へ「最悪（笑）」

し「最悪ではないよ。それこそ最近思い立って図書館戦争とか読んでるけど。なんか何も考えずに読みたい時に有川浩作品は読む」

一同「あー」

チ「結構亡くなってる方の読むこ

とが多いから……」

なるほど

チ「さっきの講演でも司馬遼太郎さんが話にのぼってましたけど、小学校中学校の時全然読んでなくて、読まないとなあって思ってたんですけど」

へ「読まないとなあって感じですよ。私も最近そう思って、ね」

し「ねー」

一同（笑）

し「ここ（笹）とここ（ヘキサン）で行き来が紙袋でありますから。「でも一年間でずいぶん読んだよ

ねえ」

へ「読みましたよ。この一年間でずいぶん読んだことか……」

し「それに新境地ずいぶん開拓したし」

へ「ええまあ。ちょうどですね」

し「一番最近とか、今よんでる本とかなかありますか？」

チ「渋くなっちゃうんですが武士道とか。なかなかページが進まなくて……」

し「それは日本語？」

チ「日本語なんですけれど。陰陽

師とかの方が全然読みやすいんですけど」

G「ああ」

し「獺さんね」

へ「夢枕獺かあ」

チ「最近おすすめの本とかあれば教えてください」

へ「おすすめの本？」

し「ツナグとかよんだ？」

チ「買ってはいるんですけど

……」

へ「ツナグはいいですよ」

映画化されたんですけど。これからでしたっけ

見たら本多孝好ってあって、私それだけで死ぬかと思った」

いたい誰でもいいよ」

ほう。そうきますか

(中略)

し「SFね。カバーいいよね」

へ「した。今やってる。ツナグは普通にいい。小説として。しかも文庫の解説が本多孝好って人で、私その人の作品もホント好きだから。是非オススメ」

へ「うーん、例えば好きな作家とかがだったらやりやすいのになあ……」

G「いいですねえ」

そういえば前に友だちでSF特集やりましたね

し「MOMENTとか」

じゃあ好きな作家さん、呼びたい作家さんでどうぞ。去年も殆ど同じ面子でその質問やったんですけどね……

G「うん、知ってる。『銀河ヒッチハイクガイド』書店に全然ないのに、生協にあって。うおーあったーってなった」

ち「雑誌WHEELですか？」

一同苦笑

し「MOMENTとかWHEELとか結構話題になった小説が」

一同(笑)

へ「その作家本多孝好さんが、文庫の解説を書いてて、私はそれを

へ「そっだよね。そっなんだろうなと思ってた」

読んで。文庫出たんだと思って裏

G「ハヤカワSFの作家ならだ

し「そういう客層には受けるフェアだったね」

では、次にどういう時に本を読み

たくなるかを聞いてもいいですか。

僕だったら基本的に、やることな
いときに、それこそ時間が空いた
らいつでも、電車の中でもバッ
グの中に本があったら読みます
し、ってなんの答えにもなってい
ないですけどね。

G 「むしろやることあるときじゃ
ないの？」

とらうと

G 「レポートやんなきゃいけない
けど、っていう」

へ「なるほど」

現実逃避みたいな。

へ「本は、私にとっては前もどっ

かで話したけど、食べることで寝
ることとおんなじ所にあるので」

それ前に聞いたわ。

へ「それ身内では言ってると思
う。」

なんか前回の時に言っていたよう
な

へ「食えること寝ることとおんな

じようなものだから、趣味でもな
いし、時間つぶしてて訳でもない
し、生活の一部っていう感じだか
ら、どんな時って言われても困

るっていうか(苦笑)」

G 「困る(笑)」

し「時間帯とか」

寝る前とか

G 「時間帯って、シフトみたい」

一同(笑)

へ「でも朝電車の中でも読むし、
昼間授業中にも読むし、夜帰りの
電車の中でも読むし、夜寝る前
にも読むし……」

G 「じゃあ逆にここは絶対に読ま
ないっていう時とかは、何があっ
てもこういう時だけは読まない、

とか」

おお、いい振りだ。

し「かの蔵長よりいい仕事する」

一同（笑）

へ「そうですね。食事中だけは絶対に読まないです」

一同「おお」

G「マナーが」

へ「食事中は絶対読まないです」

大変行儀がよろしいことで

へ「それはなんとなく、あと、読

んだまま寝るってことも基本しない」

チ「えーすごい」

G「じゃあ寝落ちとかも」

へ「寝落ちはなるべくナシで」

自分も眠くなったら本置きますからね。

へ「うん。我慢して読んでから寝るか、もう諦めて寝るかだからそこはちゃんと区切りを付けるようにはしてる」

なるほど

なるほど

さ「私もやっぱりやることなく

なったとき。隙間時間にちよこちよこ読むより、私は一日読む日みたいなのが欲しい感じかな。

がーって集中して一気に読んじやいたいタイプかな。だから長い休みとか出来たときに勢いに乗って読みたいかな。えーと、時間帯（苦笑）？」

一同（笑）

へ「いやそこは全然登場しなくても（笑）」

へ「いやそこは全然登場しなくても（笑）」

も（笑）」

月水金の夜は空いてますみたいな。

G「面接か（笑）」

さ「一日読む日が欲しい」

なるほど、どうぞ。敢えて聞きませんが。

へ「聞いちゃいますか」

し「いやいやいや、私も彼女と同じく本を読むことは生活の一部なので、睡眠時間を削るうが読書してるタイプなので」

最近寝てますか？

し「最近ですか。寝てますよ一応」

平均睡眠時間1時間59分」

へ「だめだ。こりゃだめだ」

普通の人が遊ぶところを本読んでますもんね。

し「遊んでもいます。たぶん。でも読書はむしろしてないときのほうが落ち着かない、かな」

じゃあ一ヶ月でどれくらい本読んでますか

し「10月は108冊」

気持ち悪いなあ(笑)

へ「意味が分からないですよね」

チ「私の一年間より多い……」

し「なので敢えて時間とかそういう話をするなら、読むジャンルや作家を変えたりはするけど、特にこの時は本を読みたいとか読みた

くない、じゃなくて読む本をその時で選ぶって感じですか」

なるほど

チ「私結構本屋さんとかで立ち読みとかして一冊読み終わることが多いので……」

それはひどい

へ「ほんとはいけないことですよ。気持ちにはわかるけど」

チ「なんか買っちゃうと辻村深月三のツナグみたいに、持ってるけど、みたいな状況になっちゃって、なんかその場で興味がある時に、今が旬って感じじゃないですけど、読まないでそのとき

を逃しちゃって次の日になると、
読みたいのが下がっちゃうんです
よ」

一同「なるほど」

チ「読みたいって思ったときに本
屋さん行ったりして。それでも読
みたい本とかは普段も読んで
し、みたいな。なんだか読んで
楽しく、ハッピーになれる本。読
んでて爽やかになれる本とか。そ
のために本を読んでるかんじです
かね」

蔵長&G「清涼剤か」

一同（笑）

へ「かぶった（笑）」

し「さすが友人。さあその友人は」

「ほうほう」

G「まあ。基本漫画畑の人間なの
で、小説はほんと……」

須「そこにダダダダっって本を積
んでる感じで」

最近読んだ本は？

なるほど。

G「最近ねえ……。まあ続刊もの
とか、ラノベとかは読むけれど、
あとは買って積んでるって感じで
すかね」

もう七時を回ってしまいました
か。時間も時間ですし、名残惜し
いですがこころへんで、お開きに
しましょう。

積ん読用の本棚があるって言って
たもね。

G「一定間隔に仕切りがついてる
ような縦の棒があって、そこに横
向きに本を置ける本棚があるんで
す」

友棚二月号のご案内

友だな担当兼蔵長のマトンです。この文章は絶賛試験期間中に書いてます。ちよつとつらいですが、めげずに頑張つていこうと思います。

さて、前回の作家トークショーでは『ユーラシア大陸横断自転車二万キロの旅』の現役国大生である加藤功甫さんと田澤儀高さんにお越しいただいたので、それに関連付けて今回の友蔵と友棚は揃って旅特集です。この友蔵で紹介できなかった本も友棚ではならんでいきますので、ラインナップを紹介します。



旅猫リポート
作者 有川浩

現代最強のストーリーテラーによる、青年と猫のロードノベル。あたたかな光溢れるラストまでどのページにも忘れ難い風景が広がる傑作です！



河童が覗いたヨーロッパ
作者 瀬尾 河童

あらゆることを興味の対象にして、一年間で歩いた国は22カ国。泊った部屋は115室。旺盛な好奇心で覗いた“手描き”のヨーロッパ。



十二国記 - 月の影 影の海 - 作者 小野 不由美

「あなたは私の主、お迎えにまいりました」学校に、ケイキと名のる男が突然、現われて、陽子を連れ去った。海に映る月の光をくぐりぬけ、辿りついたところは、地図にない国。そして、ここで陽子を待ちうけていたのは、闇から躍りでる異形の獣たちとの戦いだった。陽子を異界へ喚んだのは誰なのか？ 帰るあてもない陽子の孤独な旅が、いま始まる。



深夜特急 作者 沢木 耕太郎

インドのデリーからイギリスのロンドンまで、乗合いバスで行く——。ある日そう思い立った26歳の〈私〉は、仕事をすべて投げ出して旅に出た。一年以上にわたるユーラシア放浪が、いま始まった。いざ、遠路2万キロ彼方のロンドンへ！



キノの旅 作者 時時雨 恵一

あなたはなぜ旅をしているのですか？ ノベル「旅人の話 -You-」と「キノの旅」イラスト集を収録。珠玉の言葉と美しいイラストが織り成す少し切なくて、でも少し元気になる、そんなお話をあなたに-。

古書街ツアーのご案内

日本最大の古書街である神保町を友蔵員がツアー案内します。
 ひたすら本屋をめぐるでも喫茶店でお話しするでもゲームセンターではしゃぐでも、何でもありのツアーとなっております。
 本好きの本好きによる本好きのための時間を提供しませんか？
 みなさんにお会いできることを心より楽しみにしています！

会費 **無料** (交通費のみ実費負担となっております)

開催日

2013年4月20日(土)

集合場所

横浜駅相鉄交番前
 または
 神保町駅A7出口



日程

集合

横浜集合者 12:00

現地集合者 13:00

ツアー開始 13:20

食事 17:30

解散 19:30

事前の中し込みはもちろんのこと、当日かけこみでの参加も大歓迎!!
 費用等連絡お待ちしております。



連絡先 友蔵HP <http://tomozo-ynu.jimdo.com/>
 友蔵twitter Tomozo_ynu
 新歓担当者 大久保 kojimatteru-unya@docomo.ne.jp

夜の読書会 ～山羊たちの聖夜～

友蔵は10年ほど続いておりそれなりに伝統という物があったりもする。

20歳を超えた雄山羊たち（つまり3年生以上）は夜の読書会という催し物の参加資格を与えられる。

夜の読書会、それは留年を繰り返す主の精神の聖地6畳間にて丑三つ時より行われる神聖な読書会である。

参加を許された者は7日間に及ぶ禊を行い、また丑三つ時までには安酒を煽り理性を生け贄として捧げる。

そして時間がくると漆黒の闇の中浮かぶ6畳間は淡くそしてかつ生々しい桃色の光を放つ。

そこで雄山羊たちは己のコレクションを公開し侃々諤々語り合い、そして官能の海を抗い悟るのだ。

「僕たちの桃色コレクションの話はシモの話ではない、人生の話なのだ。」

そうなのだ、僕たちは、生きている。

written by 溢れ出る・涙

読書マラソンに参加しよう

読書マラソンとは

読書マラソンは、大学生活の4年間で本を100冊以上読むことを目標に、全国の大学生協で行われている読書推進活動です。横浜国大生協においてもその活動は行われています。活動内容はいたってシンプル。本を読んで感想を書く。これだけです。

では読書マラソンへの参加方法を紹介しましょう。特に難しいことはありません。

① 生協店舗にあるエントリーシートに必要事項を記入して、書籍部の店員さんに持っ

ていってください。手続きがすんだらエントリー完了です。

② 本を読みましょう。ただしコミックスや雑誌、教科書は対象外になっています。

③ コメントカード（ポップカード）に本の感想を書いて、書籍部の店員さんに提出しましょう。コメントカードは書籍部の店員さんに頼めば貰えます。

では参加するとどんな特典があるのでしょうか。実はコメントカードを10枚提出すること、何と、横浜国大生協でつかえる図書

券500円分がプレゼントされます。本を読んで感想を書くだけで図書券がもらえるなんて、とってもお得な企画ですね。

コメントカード

コメント大賞

さらに年に1回、「全国読書マラソンコメント大賞」が開催されています。全国の大学生協がコメ



ントカードの募集をして、最も素晴らしいコメントを決めよう、というものです。各賞には豪華な景品が設けられています。今年度も全国から多数の応募がありました。

賞他が決定され、それぞれ景品が授与されました。

また、関東圏の読書関連のサークルが集まって、読書マラソン交流会という企画も行われました。会場に作家の森美登美彦さんを招待するなど、大規模な企画となりました。

読書マラソンの活動は年々活発となつてきています。ぜひ参加し

読書マラソン交流会

て、読書をさらに楽しみましょう。皆さんもぜひ参加してください。

Tomozo

Vol.20

編集長 アメヤ

あけましておめでとうございます。編集長のアメヤです。色々挑戦できているのは良いことなのですが、やるが増えて修羅場です。そして友蔵も人が集まらず、編集の跡継ぎがいない状態です。まずい。この書評誌作りたい人は友蔵に来て下さい。(切実)

発行日 2013年1月25日

発行

生協読書推進委員会

友蔵

あとがき

海外行くならフランスのカルチェラタンに行きたい。北欧とかカナダも行きたい。(溢れる・涙)

大雪の成人式、バタバタしすぎて振袖で写真を全然撮れなかったのが心残り。(銀魚)

引きこもり、旅特集を書く。(マトン)

今年こそ海外旅行に行ってみたい!(催花雨)

次号は 2013年 5月中旬 発行予定

生協読書推進委員会 友蔵

毎週火・木曜日 昼休み

教育7号館3階

302号室あたりにて活動中

「学生にもっと読書に親しんで
もらおう」という理念のもとに生
協と協力して創られた書評サーク
ルです。年数回の書評誌発行や生
協で行っている読書マラソンのお
手伝いをしたりと積極的な活動を
しています。普段はお昼に集まっ
てのお喋りがメインなようなユル
ユルな感じでやっています。興味
をもたれた方は、月・金の昼休み
に教育7号館3階302号室あた
りで集まっているのでお気軽にお
越し下さい。お待ちしております。



TOMOZO

univ
coop
大学生協

大学生協インターネットサービスは早く、安く、便利です!

書籍インターネットサービス

http://honya.univ.coop/

生協ならインターネットでも
和書 **10%OFF!**



検索はこちらから

CD/DVDもご利用できます

組合員証の提示にご協力ください

オンライン上で和書が検索・注文できます!

日版「HonyaClub.com」との提携で、早く確実なサービスを実現しています。
※「HonyaClub.com」のポイントサービスは生協では適用されません。
※宅配の場合は生協割引が適用されませんので定価販売になります。(送料負担あり)
「本やタウン」をご利用されていた皆様は、そのままのID・パスワードで利用できます。
新規に利用希望の方は、登録をお願いします。

- 文庫、コミックから専門書まで注文できます。
- リアルタイムに在庫が表示されます。
- 在庫品は2~3日で店舗に到着します。

オンライン書店だから
24時間営業
パソコン携帯からご注文可

生協店舗で受け取れます。

- ご所属の大学生協店舗をご指定下さい。

メールで状況をご連絡します。

- 生協店舗に入荷した時点で「入荷案内メール」を送信いたします。
- 「ご注文履歴」はマイページから確認ができます。



お問い合わせは生協の店舗まで

【個人情報の扱いについて】

お申し込みの際の個人情報は、ご本人との連絡、生協「HonyaClub.com」(日版)からの案内に利用させていただきます。
また大学生協引込との商品・サービス手配に利用させていただきます。